

ビケンワクチンニュース

【インタビュー特別号】

新型インフルエンザの流行に備えて

【守口保健所所長 一居誠先生 インタビュー最終号】



一居所長：

SARSの流行では、香港で感染した人々が自国にウイルスを持ち帰り、感染が拡大しました。また近年、東南アジアを中心に高病原性鳥インフルエンザがヒトへ感染し、死者も多数出ており、新型インフルエンザの出現が危惧されています。そこで、危険な感染症の流行地域からの入国者を対象に検疫所でスクリーニングし、国内への持込みを防ぐこと(水際対策)が大変重要になります。

Q2:

検疫所の役割が重要になるとのことですが、本年4月の感染症法(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)の改正に伴って、検疫法が一部改正となりました。その改正点についてお聞かせください。



一居所長：

まず4月1日付けで、SARSが検疫感染症※から削除され、新たに南米出血熱が追加されました。また、6月1日付けで、コレラと黄熱が検疫感染症から削除されました。現在、検疫所では、検疫感染症の流行地としている地域(国)から帰国した場合、質問票を提出してもらっています。氏名や住所・連絡先などの他に、過去4週間の症状(発熱、下痢、咳などの呼吸器症状)を申告することになっています。これに基づいて症状のあった方を対象に健康相談と、必要に応じて血液検査、咽頭ぬぐい液検査を実施しています(医療機関ではないため治療は行っていません)。今後は、検疫所と保健所がより一層緊密に連携し、国外から侵入する感染症に対処していく必要があります。

検疫感染症※: エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
南米出血熱、インフルエンザ(H5N1)、デング熱、マラリア

Q3:

海外から感染症を持ち込まないためには、感染症に対する私たちの認識が大変重要になると思いますが、国内で新型インフルエンザ等の患者が発生した場合どうなるのでしょうか？

一居所長：

感染力が強く、重篤な症状を呈する感染症に罹患したり、それが疑われる場合は感染症法で規定されている「感染症指定医療機関」に入院していただき、感染拡大を防止する必要があります。現在、国内では特定および第1種感染症指定医療機関として合計29医療機関が指定されています(裏面参照)。これらの医療機関の感染症病棟では、排水や空調は一般病棟と分離して、滅菌してから外部へ放出するように設計されています。さらに、病室を陰圧に管理したりすることにより、外部への病原体の流出を防ぐなど、あらゆる工夫がされています。新型インフルエンザに対しては、厚生労働省が公表した行動計画やガイドラインに基づいて都道府県ごとに対策を立てています。大阪府でも、流行の段階に応じてマニュアルに沿った対応が出来るように模擬訓練をするなど、保健所が中心となって新型インフルエンザの発生、流行に備えた体制づくりを進めています。



企画編集 : 財団法人阪大微生物病研究会 (<http://www.biken.or.jp>)
特別号担当 : 藤田、福田、橋本
発行 : 財団法人阪大微生物病研究会 / 田辺三菱製薬株式会社
発行年月 : 2007年11月



感染症指定医療機関

特定感染症指定医療機関：新感染症の所見がある者又は1類感染症もしくは2類感染症の患者の入院を担当させる医療機関として厚生労働大臣が指定した病院

第1種感染症指定医療機関：1類感染症又は2類感染症の患者の入院を担当させる医療機関として都道府県知事が指定した病院

※1類感染症・2類感染症については前々回の特別号をご参照ください。

【感染症指定医療機関の指定状況(平成19年3月末日現在)】

医療機関名	病床数	都道府県
特定感染症指定医療機関 : 3医療機関(8床)		
成田赤十字病院	2	千葉県
国立国際医療センター	4	東京都
泉佐野市立泉佐野病院	2	大阪府
第1種感染症指定医療機関 : 26医療機関(49床)		
山形県立中央病院	2	山形県
公立大学法人福島県立医科大学医学部付属病院	2	福島県
総合病院取手協同病院	2	茨城県
埼玉医科大学病院	2	埼玉県
成田赤十字病院	1	千葉県
財団法人東京都保健医療公社荏原病院	2	東京都
東京都立墨東病院	2	東京都
横浜市民病院	2	神奈川県
新潟市民病院	2	新潟県
福井県立病院	2	福井県
山梨県立中央病院	2	山梨県
長野県立須坂病院	2	長野県
名古屋第二赤十字病院	2	愛知県
大津市民病院	2	滋賀県
大阪市立総合医療センター	1	大阪府
堺市立堺病院	1	大阪府
泉佐野市立泉佐野病院	2	大阪府
神戸市立中央市民病院	2	兵庫県
奈良県立医科大学付属病院	2	奈良県
岡山大学医学部・歯学部付属病院	2	岡山県
広島大学病院	2	広島県
山口県総合医療センター	2	山口県
高知県・高知市病院企業団立高知医療センター	2	高知県
福岡市立こども病院・感染症センター	2	福岡県
熊本市立熊本市市民病院	2	熊本県
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	2	沖縄県

出典：<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou15/02-02.html> 厚生労働省HP

▲上記本文中のホームページの内容に関するお問い合わせは、お受けしておりません。